

- 救急処置**
1. もしミネラルオイルが眼に入った場合は、すぐにきれいな水で眼球を洗浄して病院に行ってください。
 2. もしミネラルオイルが肌につ着した場合は、石鹸水で洗浄してください。
 3. ミネラルオイルを飲み込んだ場合は、すぐに換気の良い場所へ移動していただき、医師の指示に従ってください。
- 廃油の処理**
1. 各地域の処理方法に従ってください。
 2. 直射日光が当たらないように保管してください。
 3. 1リットル以上を保管して下さない。

1. ミネラルオイルが眼に入った場合は、すぐにきれいな水で眼球を洗浄して病院に行ってください。
2. もしミネラルオイルが肌につ着した場合は、石鹸水で洗浄してください。
3. ミネラルオイルを飲み込んだ場合は、すぐに換気の良い場所へ移動していただき、医師の指示に従ってください。

- ミネラルオイルの使用上の注意事項**
1. ミネラルオイルが眼に入った場合は、すぐにきれいな水で眼球を洗浄して病院に行ってください。
 2. もしミネラルオイルが肌につ着した場合は、石鹸水で洗浄してください。
 3. ミネラルオイルを飲み込んだ場合は、すぐに換気の良い場所へ移動していただき、医師の指示に従ってください。

警告と注意事項

このオイルは、オートバイや軽自動車に使用するための高性能なエンジンオイルです。必ず取扱説明書をお読みください。

オートバイや軽自動車に使用するための高性能なエンジンオイルです。必ず取扱説明書をお読みください。

イトウエイテクノロジ



取扱説明書
イトウエイテクノロジ
テクトロ Auriga, Auriga コン
テクトロ Auriga, Auriga コン

- < 補修用部品 > お求めはお近くの販売店へお問い合わせください。
- #201061 テクトロ Auriga コン用フィルター
 - #201061 テクトロ Auriga コン用フィルター
 - #201072 テクトロ Auriga コン用フィルター

定期的な点検
フィルターは、オートバイや軽自動車に使用するための高性能なエンジンオイルです。必ず取扱説明書をお読みください。

自乗車乗車後の点検
フィルターは、オートバイや軽自動車に使用するための高性能なエンジンオイルです。必ず取扱説明書をお読みください。

自乗車乗車前の点検
フィルターは、オートバイや軽自動車に使用するための高性能なエンジンオイルです。必ず取扱説明書をお読みください。

フィルターの交換
フィルターは、オートバイや軽自動車に使用するための高性能なエンジンオイルです。必ず取扱説明書をお読みください。

テクトロ Auriga 及び Auriga コン テクトロ Auriga, Auriga コン

取付け方法

a. 必要な工具類

1. 2mm 六角レンチ
2. 4mm 六角レンチ
3. 5mm 六角レンチ
4. T25 トルクスレンチ



b-1: ハブにローターを装着する。

b. ローターのハブ取付け方法

1. 車輪を自転車から外して下さない。ローターを付属トルクスボルトでハブに T25 トルクスレンチを使用して取付けて下さない。締め付けトルク値、4.6 Nm です。(写真 b-1 参照)

備考: ローターには回転方向があります。車輪の回転方向と合わせてハブに取付けて下さない。

2. メーカーの取付け方法に従って車輪を自転車に再装着して下さない。

c. Auriga ブレーキレバーの取付け方法。

1. ブレーキレバーのホースがハンドルバーの中心に向く方向にブレーキレバーをハンドルバーにスライドさせて装着して下さない。一般的にラビッド式シフターはブレーキレバーを先に装着します。グリップ式シフターはシフターを先にハンドルバーに装着してからブレーキレバーを装着します。(写真 c-1 参照)

2. メーカーの取付け方法に従ってグリップ、シフターをハンドルバーに装着して下さない。
3. シフターを固定した後はブレーキレバーを 5mm 六角レンチを使用して締め付けトルク値 6-8 Nm で固定して下さない。(写真 c-2 参照)
4. ブレーキレバーのリーチは 2mm 六角レンチを使用してレバーにあるリーチ調整ボルトで調整することができます。(写真 c-3 参照) もしブレーキすべての調整後にリーチ調整をした場合はパッドの再調整が必要になります。(ブレーキパッドの調整方法を参照)

c 1-1. Auriga コン ブレーキレバーの取付け方法。

1. ブレーキレバーのホースがハンドルバーの中心に向く方向にブレーキレバーの固定クランプを半分外した状態にしてハンドルバーに添えて下さない。(写真 c 1-1 参照)
2. 外した固定クランプの半分をブレーキレバーの元の位置に戻します。
3. ブレーキレバーを 4mm 六角レンチを使用してお好みの位置に固定して下さない。締め付けトルク値は 5-7 Nm です。(写真 c 1-2 参照)
4. ブレーキレバーのリーチは 2mm 六角レンチを使用してレバーにあるリーチ調整ボルトで調整することができます。(写真 c 1-3 参照) もしブレーキすべての調整後にリーチ調整をした場合はパッドの再調整が必要になります。(ブレーキパッドの調整方法を参照)

注意-ブレーキレバーに装着されているボルト類は完全に取り外さないで下さない。



c-1: ハンドルバーにブレーキレバーを装着する。



c-2: ブレーキレバー固定クランプを固定する。



c-3



c1-1: ブレーキレバーの固定クランプをハンドルバーに添える。



c1-2: ブレーキレバー固定クランプを固定する。



c1-3